

2018年4月13日 第3240回例会

於： 横須賀商工会議所



- <点鐘・開会>** 12:30 小林 会長
<斉 唱> 「手に手つないで」
<ゲスト紹介> *住友重機械工業(株)横須賀造船所所長 小平 一穂 様
 * (株)ジェイコム湘南横須賀局 取締役局長 菅野 広和 様
 *明治安田生命(相)横須賀営業支社長 山田 豊 様
 *かながわ信用金庫 常勤理事 杵 渕 哲也 様
 * (株)大神設備工業 代表取締役 岩 崎 次郎 様
<ビジター紹介> *横須賀西ロータリークラブ
 会 長 嘉 山 賢 様
 幹 事 小 池 克彦 様
 会長エレクト 長 島 澄雄 様
 チャリティー活動委員長 楠 山 泰道 様
 パスト会長 桐ヶ谷 主税 様

- <会 長 報 告>** *第1グループ三役会報告
 *ガバナー事務所より

・2018-19年度地区役員・委員会委員(正副委員長含む)ご就任委嘱について

地区諮問委員会	委員	小沢 一彦	地区社会・国際奉仕委員会	委員	渡邊 磨
地区諮問委員会	委員	小佐野圭三	地区インター・ローターア外委員会	委員	八巻 敏博
ガバナー補佐/オナーハブ大会	委員	加藤 元章	地区インター・ローターア外委員会	委員	小林 一博
R財団監査委員会	副委員長	三堀 孝夫	平和フェロー・奨学金・VTT委員会	委員	山下 和男
地区クラブ管理運営委員会	委員	物井 宏介	補助金管理委員会	委員	瀬戸 映男
地区公共イメージ委員会	委員	小山 陽生	地区米山奨学・米山学友委員会	委員	小林 康記
地区会員増強/会員維持委員会	委員	勝見 慎一			

- <委員長報告>** *インターアクト委員会 高橋委員長より一泊研修会 報告
 *雑誌委員会 薦野副委員長よりロータリー友の会4月号

- <幹 事 報 告>** *地区大会報告書 受領
 *週報・・横須賀西RCより受領
 *例会終了後第4回被選理事役員会 開催
 *本日18:30より現・次委員長会議 於：鳥の巣パーティールーム

- <出 席 報 告>** *出席委員会 植田委員長より4月13日の出席報告

会 員 数	出席対象者数	出 席 数	欠 席 数	メイクアップ数	出 席 率
111名	98名	76名	22名	21名	96.04%

<ニコニコ報告>

- ・横須賀西RC 本日、チャリティコンサートのお願いに来ました。よろしくお願ひ致します。
- ・横須賀西RCチャリティー活動委員長 楠山泰道様 本日、チャリティーのお願いにまいりました。よろしくお願ひします。
- ・横須賀西RC 桐ヶ谷主税様 今日横須賀西のチャリティコンサートPRに来ました。よろしくお願ひ致します。
- ・若麻績、三 堀 両会員 誕生月祝いとして
- ・植 田、若麻績、薦 野 各会員 入会月祝いとして

- ・三 役 横須賀西ロータリークラブ嘉山会長はじめ皆様、ようこそお越し下さいました。
- ・松村、吉田(備)、勝間、飯塚、岩瀬、谷、山下、波島、鈴木(兼)、宮島、小佐野、高橋(働)、江沢 各会員
横須賀西ロータリークラブの皆様、ようこそお越し下さいました。ごゆっくりお過ごし下さい。
- ・三 役 原田早苗会員、本日の卓話よろしくお願ひします。楽しみにしております。
- ・瀬戸、吉田(備)、植田、福西、山・、濱田、八巻、角井、上林、勝間、澤田、田邊、鈴木(豊)、新倉(良)、若麻(績)、信木、Enora、門井、井苺、土田、三堀、高橋(働)、前川、物井、清水 各会員
原田会員、新会員卓話楽しみにしています。普段通りのマイペースなお話しぶり期待しています。
- ・原田 会員 今日、卓話をさせていただきます。話につまったら、誰か助けて下さい。
- ・三 役 先日の職場見学会お疲れ様でした。一時、台風のような雨でしたが無事三田村さんのホテルにたどり着いて良かったです。
- ・福西、高橋(働)、長堀、齋藤(眞)、小山、江沢 各会員 先週の職場見学会では瀬戸職業奉仕委員長に大変お世話になりました。キュリオスに食事会と、とても楽しい見学会でした。ありがとうございました。
- ・吉田(備)、植田、薦野、飯塚、田邊、谷、渡邊、若麻(績)、根岸、Enora、前田、兼城、鈴木(働)、井苺、土田、高橋(働) 各会員
秋本会員が今日で退会になります。5年間ありがとうございました。お元気で。
- ・秋本 会員 退会することとなりました。本日まで有難うございました。後任の小平を宜しくお願ひします。
- ・加藤(働)、吉田(働) 両会員 皆さん春ですね。今週末に三崎港で「MISAKIぐるぐる春まつり」が開催されます。下町散策ツアー、三崎メンフェスも催されます。どうぞお誘いあわせの上、お越しください。
- ・澤田、吉田(働) 両会員 写真をいただいて

<新会員卓話>

原田早苗 会員

皆さま、こんにちは。大和証券の原田早苗と申します。今日、ぱっと見た感じではすごくたくさんの方がいらっしゃいますので、ちょっとだけ緊張してまいりました。優しそうな顔の方を見るかもしれませんので、ずっと見られても目を逸らさないでいただければと思います。私は、昨年5月に石田重蔵さんの紹介で入会させていただきました1年弱となりました。同じテーブルになったりで、お話をさせていただく機会が多かった方もいらっしゃいますが、あまり機会がなかったロータリアンの皆様もいらっしゃいますので、今日はこのような機会を頂戴しましたので自己紹介をさせていただきます。

ルーツという言葉がありますが、やはり私がどんな人間かを知っていただくには、私の出身地である、四国は阿波・徳島のことを知っていただくのがイメージしやすく、こういう人間が出来上がるのだなと思っていただけると幸いですので、だいぶん尺を取ってですが徳島の話をしてください。皆様、徳島の有名人、著名人というとどなたか思い浮かばれる方はいらっしゃいますでしょうか。(会場から)「池田高校」ありがとうございます。池田高校いただきました。池田高校が全国制覇をしたのは30年くらい前になるのですが、そうですね、野球関係の方は多く、池田高校、蔦監督、水野、横浜で活躍をした畠山や徳島商業



では、坂東英二、中日からメジャーにいった川上憲伸、それからジャンボ尾崎三兄弟のジャンボも高校野球で投手ですし、日本ハムの上田監督、コメンテーターでよく出ている里崎がいます。あとは、瀬戸内寂聴さんとか、政治家でいうと三木武夫、後藤田正晴、同じ高校の先輩では民主党でよく出ていた仙谷由人。今年二月に残念ながら急逝した大杉蓮さん、丸岡いずみさんもそうです。今、申し上げたのはトップスター達ですね。人口75万人、徳島市で25万人ちょっとですから、横須賀は人口流出と聞きますが、私からするとビッグシティです。横須賀のポテンシャルは素晴らしいと思います。徳島は、ただ田舎というだけでなく、飛行機に乗ってわざわざ行かないといけない場所なので、行く機会は本当に少ないと思います。そんな田舎の徳島ですから、いまだに徳島がラストというエピソードがいくつかあります。先ほど、池田高校の名前が出ましたが、高校野球で甲子園に、公立の高校しか出たことがない県は徳島だけです。33高校くらいで県予選を戦うのですが、私立の高校は1校だけなので、徳島商業とか、鳴門、池田高校といった感じです。中学校から一緒というバッテリーがそのまま甲子園に出るので、活躍をしてくれると県民はとっても嬉しいということなのです。また、高速道路が走った最後の県も徳島ですし、それから、バスとか電車、徳島では汽車といいますが、これにパスモもスイカも使えない、これも徳島だけです。徳島駅のイメージは、JR横須賀駅のような感じです。改札が一方向にしかないのです。京急の中央駅だと、改札で待っとるけん、と言っても西口と東口がありますから、どちらか迷うかもしれませんが、JR横須賀駅で、改札の外で待っとるけん、といえば、間違いなく会えますよね。徳島駅は、県庁所在地にも関わらず改札は一方向、3つありますが、一つは使っていないので、2つ。2時間に一回高松からくる特急が来たら、改札に人が立っとして、こうこう、手で切符を取っていくんですね。切符を渡して、パチンとする、ハンコを押すという感じで、昭和が残っている感じです。田舎でも、都会と都会に挟まれていると、そういうのが必要な、必然性が出るのですが、そういうこともなく今に至っています。ただ、そんな徳島ですが、社長の割合でいうと3年連続1位なんですね。素晴らしいと思います。ただこれも、関連上場企業が六つくらいしかなく、働くところがないから、作ってしまえという気持ち、経済観念はしっかりしているという人が多いともいえます。しかしこれも、上位にいるのは、地方、過疎が進む地域に多く手放しでは喜ばないのですが、今を時めく日立製作所やJT Bの社長も徳島というのを聞くと、弱小な県からできてきた人間からすると誇りに思えることです。今、ずっと徳島の話をしていただきましたが、おそらく徳島といえば、阿波踊りが一番有名かと思います。私がちょいちょい踊っているというのもあるのですが、赤字は大丈夫なの？と私も良く聞かれるのですが、それはさておき、私、大好きなんですね。阿波踊りのシーズンに踊っていないと、血とか頭に違和感を感じます。皆様も田舎から出てきている方いらっしゃると思いますが、そういう方は18歳で出てきて大学はこちらという方が多いと思いますが、私は36歳で出てきているので、72歳までこちらにいてやっとトントンというところですよ。まあまあ大人まで徳島にいました。18歳なんて言うともまだ子供ですが、私は大人になっても徳島にいたので客観的に見られる部分も多いです。で、阿波踊りですが、練習にどれくらいの時間をかけていると思いますか。今、心にある皆様の数字、全て正解です。8月12日から15日と日付で決まっていますが、にわか連「連」というのは連なる、と書いて連、グループというような意味なのですが、踊りを見ていて踊ってみたい、と思えば飛び入り参加をするにわか連ではそんなに時間はいりませんし、今、徳島で一番有名な踊り手の一人は昭和3年生まれで現在も踊っている男踊りの名手もいます。ユーチューブなどで、「阿波踊り、四宮」などで検索をすると出てくるとは思います。雲の上を踊っているような、フレッド・アステアのような感じでスティックで上手な方もいます。今は極端な例を話しましたが、

一般的な人気の連の話をします。人気の連というのも個性はマチマチです。連長の人気、男踊りの豪快さ、衣装が素敵等色々理由があるのですが、私もそのうちのひとつ「天水連」に所属していました。敗戦後、昭和天皇が全国に御幸された折、徳島に来られた時に踊りを見ていただいた連で、阿波踊りには、たかはり提灯があるのですが、それに「御天覧」と連名の横に書いています。だからこそ、誇りも高く体育会でした。私が所属していた時代は、各連7：30から9時まで連長の家や、公園、公民館などに仕事帰りに集まって練習をしていました。鳴り物、阿波踊りでは笛や太鼓、三味線等生演奏なのですが鳴り物のリーダー、女踊り、男踊りに各リーダーがおり、その人たちが厳しいのです。練習の時にも、笑顔がない、手が下がっている、等脇汗を掻きながら練習をしていました。すごい連だと、20分手を上げ続けるのって厳しいですから、体力がないとダメということで、縄跳び、走り込み、冬は走り、春になると踊りの練習という連もあります。命を懸けているということです。徳島は遠いですが、高円寺でもよいので、徳島の有名連も来るので、ぜひ一度見ていただければと思います。私は、2011年に出てきたのですが、こっちに来て知ったこと、日本人なら誰でも知っていて当然という日をあまり認識せずに生きてきたことがあります。終戦記念日です。阿波踊りは8月、12、13、14、15で、私は小さい時から、この日は中学、高校、家族と4日間をスケジュールリングして出かけていましたので、テレビとかを見たことがなかったのです。そして、やはり地元紙に頭を支配されるという事も多いと思いますが、県民の地元紙購読の割合でいうと1位なのですが、宇も市から受ける影響が大きいです。今年の8月14日の新聞ですが、(新聞を掲げる)1面はこんな感じ、で、真中はこんな感じです。(見開きカラーの阿波踊りの乱舞の写真)もっと大切なこともあると思うのですが、裏を見ても、誰かをフューチャーしたり有名人が来たよ、など世の中のことを知らずに生きてきました。だからこそ、出てきて気が付くことも多かったです。自慢ではないですが、この新聞は、各企業連の浴衣なのですが、日立、パナソニック、野村証券さんのもありますが、この大和証券の衣装は私がデザインをさせていただきました。今も後輩たちが着ております。阿波踊りに色々なことにかかわった青春時代だったと思います。まあ、こんな標準語もままならない私ですが、ロータリーライフを楽しませていただきたいと思っています。最後に、今、ぺらぺらと話してきましたが、私の趣味に妄想というのがあります。嫌がられますが、飛行機や新幹線に乗ると、前のポケットに、物販の雑誌がありますよね。私は、あれを手に取り、たとえば5万円くれるとしたら何が良いか、誰も5万円上げる等言っていないのに、5分後に話し合おう、などと言って語り合うんですね。で、いつから妄想が好きかというと本当に恥ずかしくて思い出した際に、本当にやっていたのかな、恥ずかしくて言っていなかったのですが、事実なので申し上げます、と不思議に思いますが、やっていたことの一つに小学5、6年生のころ、香川に住んでいたのですが想像がつきにくいと思いますが、土曜日、半分授業があったのですが、この午後、集団下校があり同じ方向に帰る友達10人くらいと歩いて帰る時に、ラジオやっていたんです。私がラジオのDJだったら、ということでやっていたのです。今日は30年ぶりですが、やってみます。小学校の時は、AMしか知らなかったので、AMっぽくです。まあ、5年生のやることなのでお許しください。「ハイこんにちは。原田早苗のおしゃべりタイムです。今日は私ですね、実は私今、横須賀に来ています。なんで横須賀?と思うかもしれませんが、横須賀にたたくさんのお友達がいるんですね。横須賀とっても晴天です。緑がとっても美しいです。私、三笠公園に行ってきたんですけどね、行ったことありますか?あそこの記念艦とってもいいですよ。三笠丸に行ってきましたが、私、東郷平八郎と同じ誕生日なのですが、なかなか指揮が取れず難しいなと思っているところです。では、音楽に行ってみましょう」みたいな感じで、来てもない手紙を読んで答えたり、友達を勝手にゲストに見立ててしゃべらせるとなりきってやっていました。そんな私は中学になるとFMを知り、今のは、AMバージョンですが、中学になるとFMはこんな感じとやっていました。こんな私ですが、地に足をつけて現実と向き合いながらこの横須賀で頑張っていきたいと思っています。皆様、ありがとうございました。(会長から、FMを、と。)え、FM。あくまでも、私が思うFMバージョンですが、させていただきます。「みなさん、原田早苗のグッドアフタヌーンです。とても、緑のきれいな横須賀、みなさん、どんな息吹を感じていますか。私は、明日、マグロを食べに三崎に行こうかと思っています。」みたいな感じで、アンニュイな感じでぼそぼそ話して、音楽は小野リサをかけておけば、という感じですね。お聞き苦しかったと思いますが、失礼しました。ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 小林 会長

週報担当 門井 宏二郎